

ひまわり

2022
No.19

9/1

編集・発行：花鶏学苑 ひまわり編集部
〒027-0042 岩手県宮古市神田沢町1-6
0193-65-8535 / info@atori-gakuen.com
https://atori-gakuen.com/

公式サイト



TOPICS / 花鶏学苑の活動報告



学苑通信 ひまわり
バックナンバーはこちら

七宝焼作りにみんなでチャレンジ!



2022.06.21

七宝焼というものをご存じですか?金属とガラスの合体工芸の一種で、金、銀、銅などの金属の下地に美しいガラス質の釉薬(ゆうやく)を高温で焼き付けて装飾する工芸品です。七宝焼の歴史はとても古くて、古代エジプトで生まれ、シルクロードを通して日本へ伝わり、江戸時代頃には日本でも盛んに作られました。今回の図工美術の活動では、そんな歴史ある七宝焼のキーホルダーづくりにチャレンジしました。皆さん、仕上がりをイメージしながら、色とりどりの釉薬を台座に盛り、焼成用の電気炉の前でドキドキ・・・!それぞれに個性のある素敵な作品ができましたよ!



▲どんな感じに仕上がるかドキドキ・・・!

ホタテ貝の絵付けに挑戦!



2022.07.13

水産科学館で見学と体験学習を行いました。宮古にある名所、浄土ヶ浜のすぐ近くにある岩手県立水産科学館は、全国初の水産専門の科学館として、1986年に建てられた水産科学館です。岩手の漁場の

歴史、伝統漁法、現代の漁法や養殖技術などの展示や、岩手で見ることができる魚たちから、岩手では見ることのできない魚たちまで、多種多様な海の生き物を見ることができる、小さな水族館としても親しまれています。施設に入ると、大きな水槽で悠々と泳いでいる魚たちがお出迎え。宮古市近海で見られる魚から、珍しく、なかなか見られない魚たちを観察。常設展示室では、いわての海の姿、魚たち、漁法などの展示がずらり。「いわての海」「漁業とくらし」「躍進するいわての水産」と3つのブースに分かれていて、展示室の真ん中には、三陸の海を再現した巨大なジオラマがありました。

体験学習では、ホタテ貝の絵付けにチャレンジ。ホタテの貝殻に、思い思いの絵を描き、色が落ちないように、ニスを塗って乾燥させたら完成。とても貴重な一日となりました!



PICKUP PHOTOS / 編集部が気になった写真を紹介

2022/06/17



薬師塗漆工芸館
螺鈿細工!

というものをご存じですか?漆塗地の表面に薄貝(アワビの貝殻)を貼り付けて作る工芸品です。

2022/06/28

縄文の森、
弓矢に挑戦!?



縄文の森、崎山貝塚で弓矢にチャレンジしました。気分は縄文人!?

2022/06/07



ワクワクの
調理実習・・・!

プロのシェフに教えてもらいながら、オニオンバターチキンづくりにチャレンジしました。